

豪雨、台風等による緊急対応や連絡体制について

自宅待機や休校措置、下校時間の繰り上げ等の目安について

豪雨、台風、降雪、その他自然災害の発生の危険性がある場合で、自宅待機、始業時間の繰り下げ、休校措置、下校時間の繰り上げ、学校待機等の対応が必要な場合、次の災害情報等をその発出の目安とします。

災害情報等	自宅待機、休校等	下校時間の繰り上げ等
警戒レベル4(避難指示)以上	◎	◎
警戒レベル3(高齢者等避難)	○	◎
公共交通機関の運休	◎	○

◎実施が前提 ○発生地域や天候回復状況等を確認して判断

※その他、警報に代わる可能性の高い注意報、自治体独自の避難情報等についても注視して対応します。

状況の判断がつかない場合は、自宅待機をして次の行動を考えるようにお願いします。

荒天による生徒の遅刻・欠席については、その扱いとはなりません。（出席停止扱い）

※休日の部活動や大会参加において、顧問や指導者から登校の指示が出ていても、警報等の発令中は登校せず、顧問の先生と連絡を取って安全第一の行動をとってください。

※下校時間を早める場合でも、帰宅が困難な場合には、家庭からの送迎や交通機関の復旧まで学校に待機できるように対応します。

荒天、災害発生時における学校からの緊急連絡について

e-メッセージでの配信をまず行います。

e-メッセージを配信する場合、通常は午後1：00までに配信します。
行事等で朝から登校する場合は、午前6：00までに配信します。

※鉄道の運行状況について始発以降の変更を確認できない場合があります。また、電話会社の接続状況によって配信が遅れて届く場合があります。

自然災害に関しては年々その規模が大きくなり被害が甚大な例が多くなってきています。今後も学校として生徒の安全を最優先に、対応の準備を行ってまいります。保護者の皆様のご理解とご協力をお願いいたします。